

II 編集後記 II

平成二十六年（二〇一四年）を迎え、二月に東日本では、大雪の被害を受け、東京でも久しぶりに二〇センチを越える積雪があり、一部の大学入試では影響も出た。

今から丁度二千年前の紀元後十四年は、初代ローマ皇帝アウグストゥス（オクタウィアヌス）が病死し、第二代皇帝ティベリウスが即位した年にあたっている。

『史観』第一七〇冊である本号には、日本史二本、アジア史二本、西洋史一本、考古学二本の計七本の論考が掲載されている。いずれも力作ぞろいである。また、本号には、彙報として昨年十月六日に実施された二〇一三年度早稲田大学史学会大会報告ならびに平成二十五年度の卒業論文と修士論文の題目一覧を掲載している。これから卒業論文や修士論文を執筆しようとする学生諸君には参考になると思う。

最後になりましたが、早稲田大学史学会の運営や史観の発送等に尽力された文学部西洋史コース助手の南祐三さんが、三月末日をもって退職される。これまでのご苦勞に感謝したい。

（近藤二郎）

執筆者紹介（掲載順）

神谷 朋衣	早稲田大学大学院文学研究科 博士後期課程
飯分 徹	早稲田大学大学院文学研究科 博士後期課程
中島 楽章	九州大学人文科学研究院准教授
小林 文治	早稲田大学大学院文学研究科 博士後期課程
正木 慶介	早稲田大学大学院文学研究科 博士後期課程
高橋龍三郎	早稲田大学文学学術院教授
中門 亮太	早稲田大学會津八一記念博物館 助手
平原 信崇	早稲田大学大学院文学研究科 博士後期課程
大網 信良	早稲田大学文学学術院助手

平成二十六年三月十八日印刷
平成二十六年三月二十五日発行

史観

第百七十冊
定価 一千五百円

編集者 近藤 一成

印刷所 株式会社 白峰社

発行所 早稲田大学史学会

東京都新宿区戸山一―二四―一
電話東京（三三〇三）四一四二番
振替〇〇一九〇―八一―四六二九